

第31回労使共同セミナー

日程 6月8日(日)13時~9日(月)正午
 会場 香川県ことひら温泉「琴参閣」讃水の館
 参加費 1人2万5千円 *通い参加5千円
 記念講演「どうなるどうする世界と日本の経済、
 中小企業」(仮題)
 講師 森永卓郎(経済アナリスト・獨協大学教授)
 ハ「礼デ」イカツヨ「希望もてる輸送業界へ
 業界、企業、労組の役割と課題」

たたかえば前進する

九州石井運輸分会のたたかい

福岡合同支部九州石井運輸分会(椎葉哲雄分会長、組合員18人)は07春闘で、賃金・労働条件引き下げの供逆提案橋を受けましたが、11回にわたる団交、相手組合との共闘で会社提案を撤回させ、逆に賃上げ・一時金アップを獲得しました。たたかいは経験と教訓をまとめてもらいました。

九州石井運輸分会の 第一回団交では会社提案が次の通り行われまして、わたって初めての春闘となりました。

出勤時間を2種類に分ける時差出勤制導入で、早出・残業の大幅削減ノ 土曜日の就業時間を平日と同様とする

分ける時差出勤制導入で、早出・残業の大幅削減ノ 土曜日の就業時間を平日と同様とすることでの残業の大幅削減ノ 洗車時間の30分カットノ 残業時間の読み取りを5分単位とするノ 休日出勤時の早出手当2千円カットノ 夏季一時金・年末一時金、一律基本額30%カット

分会はすぐに決算書(損益計算書、貸借対照表、輸送計画書)の開示を求め、「質問書」を提出しましたが、会社は「荷主との輸送業務委託基本契約書の守秘義務に該当するため、開示

交渉では、内部留保や経費削減、荷主への運賃補填要請を行うことなどを一つひとつ冷静に分析しながら、経営難に対する会社の危機管理能力・意識の低さを露呈させ、提案型運動に取り組み

九州石井運輸分会の大会。中央は力説する椎葉哲雄分会長

新しい仲間 豊島運送支部大和運輸興業分会

1月26日、東京都板橋区にある大和運輸興業(本社練馬区)に建交

夜まで月間80時間から100時間を越える過酷な労働実態がありました。「仕事がなければ休め」といわれ賃金をその分指し引かれ、07年の8月には数万円に及ぶ一方的な賃金カットがありました。残業単価も「1時間750円だ」と一方的に決めて支払われていました。社会保険にも未加入です。仕事上の事故や物損の負担を「5万円の免責金額まで払え、イヤなら会社をやめろ」と経営者はまったくのやりたいたく放題となっています。

そこでたまらず、仲間たち数人で話し合い、企



豊島運送支部大和運輸興業分会の結成大会(1月26日)

2月3日、神奈川県南三昭運輸分会の結成大会が開かれました。雪の降る寒い中、神奈川県南三昭運輸分会の仲間が集まり分会を激励してくれました。

分会員21人が働く(株)三昭運輸(本社神奈川伊勢原市)は、西濃運輸柴橋リネン等、一般貨物を手広く扱っている従業員二百数十人の会社です。実態は、社長のワンマン経営の同族会社です。

分会の仲間は、20年近く勤務しているのに有給休暇は一日も無く、土曜日も通常勤務扱いでした。1年数か月前に一方的な乗務変更、賃金改定を不満に思い地域の労働組合に加盟したところ、会社は直ちに別組合を立ち上げ対抗してきました。

この間、県労委への申し立てや、団体交渉を行ってきました。しかし、地域の労組からは県労委



神奈川県南支部三昭運輸分会の結成大会(2月3日)

この他、福岡本部集団交渉統一要求協定と付帯要求協定を締結しました。今回初めて会社から「軽油引取税暫定税率増徴分撤廃」団体署名を受け取りました。

分会では、「幹部請負にならず、組合員1人ひとりが組織決定事項を守り、妥協は許さず要求は必ず勝ち取る決意と、安易な賃下げ提案は絶対に認めない姿勢があったからこそ実現できた」と総括しました。(福岡合同支部副委員長 都筑孝史)

進行状況や内容について一切知らされず、不満や不安を感じ、地域労組を脱退。建交労に加入し、分会を結成しました。

2月16日、茅ヶ崎市内で第一回団体交渉を行いました。県南支部執行委員長、副委員長、書記次長、分会から数十人が出席しました。会社側は何の権限も無い専務、肩書きだけの部長指導員、社長娘婿の配車部長、相談役、労務士の5人出席で、社長は出席しませんでした。2回目の団体交渉は、2月26日、一回目の質疑応答の回答がされる予定です。以前にもまして、専務自ら企業内組合の勧誘が目立つようになってきました。要求実現と一日も早く不当労働行為等が無く職場を目標として頑張りついでいます。(県南支部書記次長 大島信雄)

署名・アンケート到達状況 2月20日現在

署名	個人署名	要求アンケート	アンケートはがき	取引動向アンケート
道南	24	4	-	51
南海	44	6	6	-
名	18	2	-	-
京	2	-	-	-
神	24	-	-	-
東	-	-	-	-
山	-	-	-	-
福	-	-	-	-
茨	-	-	-	-
栃	-	-	-	-
群	-	-	-	-
埼	-	-	-	-
埼	-	-	-	-
千	-	-	-	-
東	-	-	-	-
神	-	-	-	-
山	-	-	-	-
新	-	-	-	-
石	-	-	-	-
富	-	-	-	-
長	-	-	-	-
静	-	-	-	-
愛	-	-	-	-
三	-	-	-	-
滋	-	-	-	-
京	-	-	-	-
大	-	-	-	-
兵	-	-	-	-
和	-	-	-	-
鳥	-	-	-	-
島	-	-	-	-
広	-	-	-	-
山	-	-	-	-
徳	-	-	-	-
香	-	-	-	-
愛	-	-	-	-
高	-	-	-	-
福	-	-	-	-
佐	-	-	-	-
長	-	-	-	-
沖	-	-	-	-
そ	-	-	-	-
計	1,208	17,848	2,594	207,156

新しい仲間 20年勤続、有給休暇なし 神奈川県南支部三昭運輸分会

2月3日、神奈川県南三昭運輸分会の結成大会が開かれました。雪の降る寒い中、神奈川県南三昭運輸分会の仲間が集まり分会を激励してくれました。

分会員21人が働く(株)三昭運輸(本社神奈川伊勢原市)は、西濃運輸柴橋リネン等、一般貨物を手広く扱っている従業員二百数十人の会社です。実態は、社長のワンマン経営の同族会社です。

分会の仲間は、20年近く勤務しているのに有給休暇は一日も無く、土曜日も通常勤務扱いでした。1年数か月前に一方的な乗務変更、賃金改定を不満に思い地域の労働組合に加盟したところ、会社は直ちに別組合を立ち上げ対抗してきました。

この間、県労委への申し立てや、団体交渉を行ってきました。しかし、地域の労組からは県労委

新刊文庫の甘〜い誘い / 「731 石井四郎と細菌戦部隊の闇を暴く」 / 青木富貴子著 (新潮文庫、705円+税)「731」とは、日中戦争から太平洋戦争にかけて中国東北部で、非人道的な人体実験や生体解剖などを繰り返した、旧日本軍の秘密細菌戦部隊です。その存在すら戦後長い間バールに包まれていたのは、部隊関係者と米軍との取り引きがあったからでした。米国在住のノンフィクション作家青木富貴子が石井四郎隊長の直筆ノートをもとに徹底取材し執筆した本です。終戦の年の秋には石井隊長と米軍高官が親密になっていた事実には驚かされます。「連合通信・特信版」